令和元年度 港南中央地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—約	括	表	_									
•	事	業計	画									
		地	或の現状と今後の方向性 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ									
	つ0 通	港南中央地域ケアプラザの担当エリア(上大岡、笹下、日野第一)は鎌倉街道・環状2号線・笹下釜利谷道路の大きな3 つの幹線道路に面し、地下鉄やバス等の交通網は充実していますが、主要道路の左右は急な山坂で道路幅も狭く、車が 通れない場所もあることから、高齢者・障がい者・乳幼児をもつ親にとっては生活しにくい状況がみられ、外出や買い物が 難しくなっている方が増えています。										
	また、どの地区も高齢化率は区平均を下回っていますが、丁目別に見ると30%を超える地域も見られます。 住民相互の助け合い活動である「福祉ネットワーク」に関しては住民や介護事業所への周知不足や担い手不足なと 題があり、福祉ネットワーク活動の再構築に向けて取り組まれていくことになっていますが、どの地区も早くから活動が 施されており、住民同士の支え合い活動の土壌ができています。 当ケアプラザの担当エリアが広いため、ケアプラザまでが遠い方は足を運ぶ機会が少なく、ケアプラザの役割等の」が十分行き届いていないため、地域への周知方法を再度検討していきます。また、「より住みやすい地域」を目指して 護事業所等に向けては生活支援体制整備事業を含む地域活動や支え合いの仕組みづくりの情報発信等をして、理解するで協力体制を作っていきます。											
	りめて協力体制を行うているよう。 地域福祉保健計画の推進については3期での取り組みを踏まえて4期の策定に向けて支援チーム会議の場を設けて 地域の方とともに計画に沿った取組をチームとして実現できるよう支援していきます。 認知症支援事業に関しては高齢化率が高くなるに伴い、認知症の方も増えていきます。地域や中学校、企業などに認 症サポーター養成講座を開催し、多くの世代の方に理解を広げます。認知症の方の対応方法を専門職の方から話を聞											
	き、	認知	プー・最低時度と開催し、シャのに100万に生産とは17より。認知症の700万以700万以200万以700円 1症についてより理解が深まることにより、認知症の人と家族が地域の中で、安心して生活することができるように かます。									
		今年	年度の重点的な取組									
		継続	一具体的な取組内容一									
		•	広報誌やケアプラザ祭りを通して、地域の子育て世代、障害児・者、高齢者等に福祉保健の相談窓口であることを 周知します。									
	-		介護事業所等に生活支援体制整備事業を含む地域活動や支え合いの仕組みづくりの情報発信等をして、理解を すすめていきます。									
		•	地域福祉保健計画の推進に関しては、計画に沿った取組を地域の方々とともにチームとして実現できるように、支 援チーム会議にて、検討や情報交換を行います。									
			「認知症の方への具体的な対応方法を理解できる講座」の内容を検討し、実施します。									
	-		ドクターのいるサロンを利用し、多職種が参加する事例検討を行います。									
•	· 事	業報	という。 日本の表表にある。 日本の表表に表表によっている。 日本の表表によっている。 日本の表表によっている。									
		振	り返り									
		区	からのコメント									

令和元年度港南中央地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

יון טוויין יו	(の)過りな廷呂について	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	①地域包括支援センターでは、お客様からの居宅介護支援事業所やサービス事業等についての相談の際は、ハートページ等資料を示し、お客様自身が主体的に自らが決定できるよう、特徴も含めた情報提供し丁寧な説明を行う。 ②居宅介護支援・予防支援事業において、サービスをお客様が利用される際も、ハートページや独自に資料にて、①同様にお客様が主体的に決定できるよう説明し、支援する。 ③施設での修繕や物品の購入の際は、法人の規定にのっとり、複数の業者にて、選定する。	①法人の「個人情報保護規定」や「情報セキュリティマニュアル」に則り、管理体制と責任体制を明確化し、個人情報保護・情報セキュリティ研修を職員の必修研修として実施する。 ②個人情報漏洩防止のため、郵便物・FAX・窓口の受け渡し、連絡帳などの確認については、法人や所内で決められたチェックの仕方に則り、自実施する。 ③事故については、緊急時事故マニュアルや緊急連絡網を整備し、速やかに適切に対応できるように研修を実施する。 ④事故が発生した手順は横浜市の事故発生手順に則り、実施すると共に、振り返り、事故防止対策を検討し、実施し、再発防止を行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u>2 指定</u>	三汀護丁	7)的文括	事業、	古七汀	隻文 [表	事業 (
			≧介護予 号介護予					启	宇介護	支援事	業	
目標	置かれてに 域で営むこと (イ)あら、だって 整を一、ないで、 (ウ)福祉サ	いる環境等れる は活でき 医気がき 医の ではないでは、 を含めたでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	こあたっては、またっては、またっては、また。 ひん 大き は で と かいると で が は で と と で が は まって が は また	お客様が継たでです。 なるです。 では、これでは、 ではれるでいる。 ではれるでいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	続して住みたしく自立した ービスが、様こ、公正中国 事業所等と 関、地域の	慣れた地 亡日常生活 様々な立場 の連絡調 の保健・医	もことができることを目指します。 (イ)適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、様々な事業者から、総合的に効率的に提供されるように、公正中立な立場に立ち、ケアプランを作成するとともにサービス事業所等との連絡調整を行います。 (ウ)事業の実施にあたっては、関係行政機関、地域包括支援センター、地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団					
職員体制	管理者 担当者	保健師 保健師 社会福祉 主任ケア	日現在> 1名(常 1名(常 1 1 1 1 1 1 2 1 3 1 3 1 3 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7	加兼務) 加兼務) 常勤兼租 一1名(常 2名(非常	'勤兼務)		管理者•	1年4月1 主任介證 援専門員	支援専 4名(常	門員 1名	3名	
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月

3 通所系サービス事業

3 通別	コポリー	<u>-ビス事</u>		A									
			通所	介護					第1号通	通所事業			
	に、またご ひとりの心 行います。 活性や現	様が継続して 家族の介語 シ身の特性で また、レクリ 在の機能の 過ごせるよ	賃負担軽減と踏まえて、リエーション維持向上を	を図るため 入浴、食事、 ・や機能訓練 ・図り、ご本	に、お客様 、排泄など(棟等を通し	お一人お の介護を て心身の	(ア)お客様がいつまでも、住み慣れた地域で在宅生活が送れる様に、また、ご家族の介護負担軽減を図るために、お客様お一人おひとりの心身の特性を踏まえて入浴、食事、排せつなど自立を促す支援を行います。また、レクリエーションや交流、機能訓練等を通して心身の活性や現在の機能の維持向上を図り、ご本人らしく自立した日常生活が過ごせるように支援します。						
目標		様の意思を 特性や持て					(イ)お客様の意思を尊重し、関係機関との連携を図り、お客様 の心身の特性や持てる力に応じた介護予防通所介護計画書を 作成します。						
		介護計画書 〔通所介護・				化の防止	化防止に		見在の機能	を基に、要え が維持でき			
	サービス」	兼にとって「 を提供でき 制を整備し	るように職				サービス」		るように職	く楽しく過ご 員の資質向			
	【実施日	数】週7	日					数】週7					
実施		(年末12) ·間】 9:30			月3日まて	(休み)			日から年) ~ 16	始1月3日 :35	まで休み	r)	
体制	【定員】	34名	(第一号)	通所事業	も含む)		【定員】	34名	(通所介語	護も含む))		
実費負担	●●●● 料 ※が	護1) 69 護3) 94 護5)1,20 負担算者算長 大員ご算 ケア は 大員ご算 レン 大場合、 大場合、 大場合、 大場合、 大場合、 大場合、 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の 大場の	7円 7円 50円 1円 1円 1本 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	介護4) 49円 円 第 (1 1)1,000分(ご業時間約) ででいた。	1,076円)ロ 13P の59に相 冬了まで!	当する	(型1,766円費 1,766円費 1,766円費 1,766円費 1,766円費 1,766円● 1 1,766円費 1,766円費	援1) 1,362 20 3,62 20	21円 の の の の の の の の の の の は り の り も り の り の り も の り の り の り も り う う う う う う う う う う う う う う う う う	〔1 〕1,000分(京業時間約 〕円をいた	ロ 103円 ご利用の の59に相 冬了まで(3 方は、52 当する こご連絡	
職員体制	管生看介 機調ド 君相職婦 訓員 が 関係 関係 関係 にいます いいまい かいまい しょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	東指導員	1名(常 5名(常) 9名(非) 32名(常 9名(月 7名(記 9名(勤兼務 勤兼務 勤兼務 動兼常勤 非常勤兼 非常勤兼	5名 兼務 274		〈平成31年4月1日現在〉 管理者 1名(常勤兼務 1名) 生活相談員 5名(常勤兼務 5名) 看護職員 9名(非常勤兼務 9名) 介護職員 32名(常勤兼務 5名 非常勤兼務 27名) 非常勤兼務 9名) 調理員 7名(非常勤兼務 7名) ドライバー 9名(非常勤兼務 9名) (通所介護事業兼務)						
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
実績(人)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

	認知症対応型通所介護	
目標	(ア)お客様が継続して住み慣れた地域で在宅生活が送れる様に、またご家族の介護負担軽減を図るために、お客様お一人おひとりの心身の特性を踏まえて入浴、食事、排泄などの介護を行います。また、個々に合わせたレクリエーションや機能訓練等を通して心身の活性を図り、認知機能の低下を予防し、ご本人らしい、いきいきとした日常生活が過ごせるように支援します。 (イ)お客様やご家族の意思を尊重し、関係機関との連携を図り、お客様の心身の特性や持てる力に応じた認知症対応型通所介護計画書を作成します。 (ウ)認知症対応型通所介護計画書を基に、要介護状態の維持、もしくは改善を図り、自立した日常生活を営むことができるように認知症対応型通所介護サービスを提供します。 (エ)「お客様がいつも笑顔で、ご自分らしくいきいきと過ごせ、ご家族が安心していただけるデイサービス」を提供できるように職員の資質向上を図るための研修や業務体制を整備します。	
実施体制	【実施日数】週7日 (年末12月29日から年始1月3日まで休み) 【提供時間】 9:30 ~ 16:35 【定員】 12名	
実費負担	1割負担分 ●(要介護1) 1,072円 (要介護2) 1,188円 (要介護3) 1,305円 (要介護4) 1,422円 (要介護5) 1,539円 ●食費負担 700円 ●入浴加算 55円 ●個別機能訓練加算 30円 ●送迎減算(片道) △52円 ●サービス提供体制強化加算 (1)イ 20円 ●介護職員処遇改善加算1 1か月のご利用単位数の1,000分の104に相当する料金が加算されます。 ※キャンセル料(前日の営業時間終了までにご連絡がない場合、食材料費500円をいただきます。)	
職員体制	< 平成31年4月1日現在> 管理者 1名(常勤兼務 1名) 生活相談員 5名(常勤兼務 5名) 看護職員 9名(非常勤兼務 9名) 介護職員 17名(常勤兼務 6名 非常勤兼務 11名) 機能訓練指導員 9名(非常勤兼務 9名) 調理員 7名(非常勤兼務 7名) ドライバー 9名(非常勤兼務 9名)	
利用者 実績 (人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	

収入の部						(単位:円)
科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	
指定管理料	15,326,378		15,326,378			横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0			基本的に、この行は入力しません
雑入	809,754		809,754	0		
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料 駐車場利用料収入			0		0	10.11.
その他(指定管理充当分)	000.754				000.754	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	809,754 3,990,000		809,754 3,990,000		809,754 3,990,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	4,180,261		4,180,261		4,180,261	
収入合計	24,306,393	0		0		
	21,000,000		2 1,000,000		21,000,000	
支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	## ND
110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	12,795,200	0	12,795,200	0	12,795,200	
本俸	3,957,000		3,957,000	0	3,957,000	
社会保険料	1,389,621		1,389,621	0	1,389,621	
手当計	1,942,964		1,942,964	0	1,942,964	
健康診断費	55,216		55,216	0		
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256	0		
退職給付引当金繰入額	317,052		317,052	0		
その他	5,125,091		5,125,091	0		
事務費	1,719,535	0		0		
旅費	9,691		9,691	0		
消耗品費	86,304		86,304	0		
会議賄い費	0		0	0		
印刷製本費	199,341		199,341	0		
通信費	287,431		287,431	0		
使用料及び賃借料	72,249	0		0		
横浜市への支払分			0	0		
その他 備品購入費	72,249		72,249	0		
(編品購入費 図書購入費	188,569		188,569	0		
図書購入費 施設賠償責任保険	17.520		17.520	0		
施設賠負責任保険職員等研修費	17,520		17,520	0		
振込手数料	1,349		1,349			
リース料	51,740		51,740	0		
手数料	174,768		174,768 0	0		
地域協力費	0		0	0		
その他	630,573		630,573	0		
事業費	724,810	0		0		
運営協議会経費	5,100		5,100	0		
指定管理料充当 事業	719,710		719,710	0		
管理費	7,122,166	0		0		
建築物・建築設備点検	0		0	0		
光熱水費	4,717,576	0		0		
電気料金	4,717,576		4,717,576	0		
ガス料金			0	0		1
水道料金			0	0	0	
清掃費	596,556		596,556	0		
修繕費	395,000		395,000	0	395,000	予算:指定額
機械警備費	100,296	·	100,296	0	100,296	
設備保全費	81,005	0	81,005	0		
空調衛生設備保守			0	0		
消防設備保守	1		0	0		
電気設備保守	81,005		81,005	0		
害虫駆除清掃保守			0	0		
駐車場設備保全費	 		0	0		
その他保全費	+ +		0	0		
共益費			0	0		
公租公課	1,231,733	-	1,231,733	0		
事業所税	1,161,526	0	1,161,526	0	1,161,526	
消費税	0.45.000					
印紙税	945,960		945,960	0	945,960	
その他 ()	215,566		215,566		215,566	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	215,566	0		0		
本部分	U	0	0		0	
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費			0		0	
支出合計	23,523,237	0		0		
差引	783,156	0		0		
- 10 Marie 1981	700,100	0	703,130	- 0	763,130	
自主事業費収入	1		l ol	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	+		0	0		自主事業経費
自主事業収支	0	0		0		
		- 0				

0 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入 0 使用料(横浜市への支払等)

管理許可・目的外使用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出 管理許可・目的外使用許可収支

平成31年度 「横浜市港南中央地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部						(単位:円)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
指定管理料(包括)	(A) 34,538,917	(B)	(C=A+B) 34,538,917	(D)	(C-D) 34.538.917	横浜市より
指定管理料(介護予防)	152,400		152,400			横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,792,000		5,792,000			横浜市より
利用料金収入			0			基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業 (包括) 指定管理料充当事業 (介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	273,850	0	273,850		273,850	
印刷代自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入	0		0			基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理充当分)	273,850		273,850		273,850	
その他(提案時控除 法人負担分)	3,180,293		3,180,293		3,180,293	
収入合計	43,937,460	0	43,937,460	0	43,937,460	
支出の部	T	[1			
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1 (1) 300	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
本俸	41,977,428 21,081,000	0	41,977,428 21,081,000	0	41,977,428 21,081,000	
社会保険料	5,360,656		5,360,656		5.360.656	
手当計	14,483,337		14,483,337		14,483,337	
健康診断費	62,045		62,045		62,045	
勤労者福祉共済掛金	33,756		33,756			ハマふれんど
退職給付引当金繰入額その他	884,436 72,198		884,436 72,198		884,436 72,198	
事務費	1,543,131	0	1,543,131	0	1,543,131	
旅費	44,723		44,723		44,723	
消耗品費			0		0	
会議賄い費	100 241		100 241		100 241	
印刷製本費 通信費	199,341 359,865		199,341 359,865		199,341 359,865	
使用料及び賃借料	3,801	0	3,801	0	3,801	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	3,801		3,801	0	3,801	
備品購入費 図書購入費	171,197 0		171,197 0		171,197 0	
施設賠償責任保険	17,520		17,520		17,520	
職員等研修費	12,437		12,437		12,437	
振込手数料	51,740		51,740		51,740	
リース料	87,675		87,675		87,675	
手数料 地域協力費	0		0		0	
その他	594,832		594,832		594,832	
事業費	1,533,773	0	1,533,773	0	1,533,773	
協力医	630,000		630,000			予算:指定額
指定管理料充当 事業(包括)	602,773		602,773		602,773	
指定管理料充当 事業 (介護予防) 指定管理料充当 事業 (生活支援)	151,000 150,000		151,000 150,000		151,000	予算:指定額
管理費	1,830,748	0	1,830,748	0	1,830,748	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	1,254,039	0	1,254,039	0	1,254,039	
電気料金ガス料金	1,254,039		1,254,039 0	0	1,254,039	
水道料金			0	0		
清掃費	197,653		197,653		197,653	
修繕費	105,000		105,000			予算:指定額
機械警備費	23,130	_	23,130	-	23,130	
設備保全費 空調衛生設備保守	21,531	0	21,531 0	0	21,531	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	21,531		21,531		21,531	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費 その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	229,395		229,395		229,395	
公租公課	42,317	0	42,317	0	42,317	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税 その他()	42,317		0 42,317		42 317	基本的に、この行は入力しません。
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	42,317	0	42,317	0	42,317	The contraction of the
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	46.007.007		46.027.207		46.027.207	
支出合計 差引	46,927,397 △ 2,989,937	0	46,927,397 △ 2,989,937		46,927,397 △ 2,989,937	
71.71		- 0		U		
自主事業費収入	0		0			自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0			自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入			0		n	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0			使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	
_						

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:横浜市港南中央地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位:千円)

														(単位:千円)			(単位:千円)
		科目		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		予防通	所介護·第1号通	i所介護	認知	印症対応型通所が	广護
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	収入	7000	0	7000	35070	0	35070	83348	0	83348	5841	0	5841	32472	0	32472
	その他		10598	0	10598	978	0	978	17736	0	17736	650	0	650	5370	0	5369
		介護予防ケアマネジメント 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収 入		事業・負担金収入	10598	0	10598	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	680	0	680	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	298	0	298	17736	0	17736	650	0	650	5369	0	5369
	収	入合計(A)	17598	0	17598	36048	0	36048	101084	0	101084	6491	0	6491	37842	0	37842
	人件費		4682	0	4682	27084	0	27084	81933	0	81933	0	0	0	25704	0	25704
	事務費		39	0	39	2320	0	2320	6329	0	6329	0	0	0	2456	0	2456
	事業費		0	0	0	49	0	49	9111	0	9111	0	0	0	2539	0	2539
	管理費		0	0	0	0	0	0	6125	0	6125	0	0	0	2163	0	2163
	その他		10500	0	10500	0	0	0	4077	0	4077	0	0	0	396	0	396
_		利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138	0	138
支 出		消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
_		介護予防プラン委託料	10500	0	10500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	428	0	428	0	0	0	151	0	151
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	3649	0	3649	0	0	0	107	0	107
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支	出合計(B)	15221	0	15221	29453	0	29453	107575	0	107575	0	0	0	33258	0	33258
	収支(A	() - (B)	2377	0	2377	6595	0	6595	-6491	0	-6491	6491	0	6491	4584	0	4584

港南中央地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書·報告書

 事業
 1 地域活動交流事業
 5 共催(1と3)

 2 地域包括支援センター運営事業
 6 共催(2と3)

 3 生活支援休制整備事業
 7 3事業共催(1と2と3)

 4 共催(1と2)

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者 1 高齢者 5 地域 2 障害児・者 6 事業者 3 養育者及び乳幼児 7 その他 4 子ども・青少年

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	加
1	ささげひまわりサロン	H16	7 共催(1と	5 地 域		り組みに取	笹下地区の世代間交流の場	第3土曜日に、ボッチャ・スポーツ吹き矢・カラオケや季節の行事を行った後、軽食を摂る。誰でも参加できる世代間交流の場として開催。		
2	五楽会	H19	7 共催(1と	1 高齢者		1 優先的に取	地域の高齢者支援事業	5日は日下・日野南CPが、25日は港南中央 CPの職員が参加して後方支援をしている。包括三職種と地域交流・生活支援職員が輪番で出席し、ケアブラザからのお知らせ等をお伝えしたり、交流相談を受ける場としている。		
3	虹の会	H15	7 共催(1と	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	「転ばない体」をつくるための体操の会。		
4	やよい会	H18	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	軽い体操と趣味の会。ボランティアの方々と 健康体操・俳句・歌による回想法・中国式呼 吸体操・絵画を実施。		
5	介護者のつどい さくらの会	H18	2 包括	5 地 域		1 り 優先的に取	在宅ケア関連事業	自宅介護の方、認知症の悩みを抱えた方を 囲んで、お互い支えあい、くつろいで、気持が 楽になれるよう、過去の体験や最新情報を話 し合い、共倒れしない介護を目指す。		
6	お達者クラブ	H23	2 包括	1 高齢者		1 り組みのに取	社会参加・生きがい作り関連事業	88歳以上の方が楽しめる場所として、メンバー同士、ボランティアの方々と共にお話、脳トレ、歌を歌うなど、そのときどきでメンバーがしたいことを行う。		
7	あすなろ会	H21	2 包括	1 高齢者		1 り組みのに取	社会参加・生きがい作り関連事業	献立つくり、食材の買出し、調理、会食などをメンバーで行う。		
8	ニコニコクラブ	H23	2 包括	1 高齢者		1 り組みに取	社会参加・生きがい作り関連事業	毎月様々なテーマで楽しみながら活動する。		
9	若草会	H15	7 共催(1と	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	歌と食事会や講座など、毎月様々な楽しみな がら活動する。		
10	ものづくりサロン ひだまり	H27	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	折り紙を中心にいろいろな物づくりを行う。		

番号	事業名	開始年度	事業		従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	進八多 加
11	オリーブ音楽会	H27	2 包括	1 高齢者	330	1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	音楽を通して認知症予防、介護予防を行う 会。	<u> </u>	1 */-
12	笑タイム「けせらせ ら」	H30	2 包 括	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	認知症予防を行う会。		
13	笑輪ん会(スリー A)	H27	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	社会参加・生きがい作り関連事業	認知症予防レクリエーション(スリーA)を行う 会。		
14	えんがわカフェ	H27	7 共催(1と	5 地域		1 優先的に取	認知症や認知症のご家族を含めた地域の方の居場所作り。	お茶とレクリエーションを楽しむ会。ケアブラザの役割を周知し、相談へつなぐ。		
15	介護予防講座 「パワースポット港 南中央」	H26	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	介護予防事業	栄養改善、口腔改善、認知症予防の3コース を実施。		
16	ロコモ予防講座	H26	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	介護予防事業	ロコモティブシンドローム症候群の予防		
17	春一番コンサート	H26	2 包括	5 地域		1 取り組みに	介護予防事業	音楽を通じて介護予防。		
18	老後応援寺子屋	H24	2 包 括	1 高齢者		に取り組み の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	地域支援	地域住民対象に権利擁護講座としてエンデングノートや遺言・相続・成年後見制度の情報 提供し、制度の利用促進を図る。		
19	認知症サポーター 養成講座		(1と2と と2と (1と2と	1 高齢者		に取り組み り組み的	認知症になっても地域で安心して暮らせるまちをつくるために、認知症の人と家族を見守る「認知症サポーター」の要請を行う。			
20	福祉用具相談		2 包 括	5 地 域		に取り組み 観先的	地域支援	福祉機器展示と福祉用具相談。車椅子の貸出も実施。		
21	見守り事業 「ひまわりホル ダー」	H26	(1と2と 3) と2と	1 高齢者		に取り組み 組み	地域支援	上大岡地区・笹下地区・日野第一地区を対象 に希望者にホルダーを作成配布し、地域の見 守り体制を整える。		
22	出前講座	H21	(1と2と 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4) 4)			に取り組み は	地域を対象に介護予防・権利擁護・介護保 (後・認知症に対する啓発活動を行っていく。	地域・各種団体からの依頼を受け、学習したい内容について出前講座を行う。		
23	それいけクラブ	H21	≝'ځ	#" ع		に取り組み 組み	ボランティア活動	いろいろなテーマの内容を分かりやすく劇で 啓発活動を行う寸劇ボランティアグループ。		
24	元気玉の会	H22	(1と2と サ催	(1と2と サ 大催		(1 5 2 2 4 4 4	ボランティア活動	介護予防に関する体操やレクリエーション、依頼先での講師、CPで行う講座の会場設営などを行うボランティアグループ		

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容•実施時期	実施 回数	進へ多 加
		十尺	<u> </u>	^ 7	八水石	~ 7	ボランティア活動	ケアプラザや地域から依頼を受け、手芸小物	凹奴	1 米/-
25	クラブコットン	H22	3 と2 と と	5) と 2 と と		1 2 2 2 と 2 と 2 と		つくりを行うボランティアグループ		
26	セカンドライフ港南 中央	H17	(1と2と と2と でする。	7 5 ك ±		(1と2と 5) 大催	ボランティア活動	ふれあい公園の花壇作り、ケアブラザ事業の 歌声喫茶などを行うボランティアグループ		
27	グループリリー	H30	(1と2と と2と	(1と2と 7 共催		(1と2と 7 共催	ボランティア活動	ケアブラザ庭の植栽、ふれあい公園の花壇の 手入れを行うボランティアグルーブ		
28	おひさまの会 サンメイト	H30	(1と2と と2と	5 #h		1 取り組み	ボランティア活動	ケアブラザ担当地区のキャラパンメイト。認知 症サポーター養成講座の開催をする。		
29	ボランティアスター ト講座	H29	⁽¹ と2と	5 th		1 取り組み	ボランティアについての学習の場・今後、地域 で活動したい方の講座。	現在稼動されている方・これから活動される 方が必要なスキルを学んだり、グループワー クを通して「ボランティア」について話合う。		
30	赤ちゃん教室	H16	1 流地 域 交	3 乳 幼 児		に取り組み	子育て支援 育児不安を抱えている養育者が育児相談・仲間つくりを通して不安を解消する。	毎月第2水曜(1月を除く) 初めての子育てをする母親を対象にした教 室。		
31	おはなしの風	H18	1 流地域交	3 乳幼児		に取り組み的	子育て支援 親子の居場所作り。 地域子育て支援者との連携	毎月2回開催 絵本の読み聞かせ、親子遊び等。		
32	どれみの森のお友 達くれよんクラス	H17	1 流地 域 交	3 乳幼児		1 取り組み	子育て支援 同じ世代の親子で楽しく過ごせる場の提供。	親子で過ごす、音楽遊びの講座 2.3歳児親 子対象		
33	どれみの森のお友 達どんぐりクラス	H17	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み	子育て支援 同じ世代の親子で楽しく過ごせる場の提供。	親子で過ごす、音楽遊びの講座 1歳児親子 対象		
34	ママのしゃべり場 子どものあそび場	H20	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み の 組み的	子育て支援 O歳児以上の子と親の居場所作り	毎月第1水曜日開催 地域の子育て支援者、近隣保育園、区、消防 署から講師を招き、親子遊びや子育でに必要 な情報提供。		
35	ママといっしょ 歌って遊んでスキ ンシップ	H29	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み の 組み的	子育て支援 0歳児以上の子と親の居場所作り	0歳児と親が音楽遊びを通じ、ふれあう。		
36	ゆらりんころりん	H21	1 流地 域 交	3 乳 幼 児		に取り組みの	子育て支援 0~1歳児以上の子と親の居場所作り	年4回開催 絵本の読み聞かせ・体を使った親子遊びな ど。		
37	カンガル一ヨガ	H21	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み 組み的	子育て支援 出産直後の母親の心と体の管理	赤ちゃんと一緒にボールなどを用いてヨガを 行う。グループトークの時間もあり。		
38	おまつりひろば	H24	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み の 組み的	子育て支援 夏休みに乳児も含め家族で参加できるイベン ト	多目的ホールを利用して、乳幼児が楽しめる ゲーム等。		
39	お楽しみクリスマス 会	H26	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組みの組みの	子育て支援	季節にあった読み聞かせで雰囲気を作り、親子ともに楽しめる時間をつくる。 サンタボランティアの募集。		
40	お楽しみ劇場	H28	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み的	子育て支援 乳児も含め家族で参加できるイベント	多目的ホールを利用して、乳幼児が楽しめる ゲエ作などを行う。		
41	はじめての囲碁教室	H16	1 流地 域 交	7 その他		に取り組みの組みの	高齢者と小学生の世代間交流	地域ボランティアを講師に、小学生と初心者 高齢者向けの講座を前期後期それぞれ10回 ずつ開催。		

番号	事業名	開始年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	加加
42	囲碁クラブ	H16	1 流地 域 交	7 その他		に取り組みの	高齢者と小学生の居場所作り	囲碁教室の卒業生と地域の囲碁好きな方が 自主的に囲碁を楽しむ。第2,4土曜日開催。		
43	パパと遊ぼう	H26	1 流地 域 交	7 その他		に取り組みの	子育て支援 父と子の交流支援	ボランティア講師の指導のもと、調理を父子で 行うことで交流を図る講座。ケアブラザに来館 される機会が少ない世代へ周知する。		
44	心の健康教室	H15	1 流地域交	5 地 域		に取り組み	精神保健セミナー グループカウンセリング中心	毎月第4木曜日、年10回開催。		
45	花のある暮らし	H31	1 流地 域	1 高齢		に 1 取 り優 組先	高齢者・障害者の外出支援、居場所作り	地域ボランティアを講師に、前期後期それぞれ5回開催。		
46	シルバーフラダンス	H19	交 1 流地域交	1 高齢者		みに取り組み的1~優先的	高齢者の外出支援	高齢者向けフラダンス教室 毎月第3月曜、年12回開催。		
47	歌声喫茶	H19	1 流地域交	1 高齢者		に取り組み的	定年後男女の居場所作り	年4回開催 ボランティアが主体となって運営。 懐かしい歌を歌う。		
48	大人のための絵本 タイム	H25	1 流地域交	5 地 域		に取り組み的	子育て支援・地域支援	絵本の展示・読み聞かせ・お茶タイムあり。 親子連れのために保育あり。		
49	おたのしみ演芸会	H28	1 流地域交	1 高齢者		に取り組みの	高齢者の外出支援	敬老の日のイベントとして企画。 身近の場所で地域高齢者の外出支援。		
50	夏の大掃除・冬の 大掃除	H22	1 流地 域	7 その他		に取り組み的	ボランティア活動支援	大掃除と交流会		
51	個人・団体ボラン ティア交流会	H15	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み	地域支援	毎年、様々な形で交流会を開催。 普段の活動報告をし、互いにつながり、学ぶ 場。		
52	登録団体交流会	H20	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み	登録団体の福祉保険活動支援	年1回開催。 活動報告と交流会		
53	そよかぜふれあい まつり	H26	1 流地 域交	5 地 域		に取り組み	地域支援	近隣施設と地域団体が実行委員となり、地域 の方々との交流となるおまつり。		
54	夏祭り(世代間交 流)盆踊り大会	H22	1 流地 域 交	5 地 域		に取り組み	地域支援	ボランティアグループの模擬店。 地域との交流。		
55	あおぞら交流会	H17	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	近隣5施設の利用者と職員の交流会	年1回開催。 体操・ゲーム・おやつタイム。		
56	ひまわりフェスタ	H14	1 流地 域 交	5 地 域		に取り組みの 組み的	地域の交流	11月に開催される港南こどもゆめワールドの 併せて開催されるブラザの祭り。		
57	港南ネットまつり	H21	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み 組み的	施設内連携 精神保健に関する理解を地域に広め、深める	年1回開催。 模擬店・作品展示・交流コーナー等。		
58	ミニギャラリー	H19	1 流地 域 交	7 その他		に取り組み 組み的	個人・グループの作品発表の場	1.2階の展示スペースを利用。		

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	進へ多 加
59	こうなんなつっこ	Н30	1 流地 域 交	2 障害者		に取り組み り組み的	障害児の余暇支援	障害児の余暇支援		
60	セカンドライフ大学 校	H17	1 流地 域 交	1 高齢者		に取り組みの組みの	定年後の男性の地域活動支援	定年後の男性のグループ化を行い、地域活動のきっかけになる講座。		
61	オレンジリボンたす きリレー応援イベン ト	H28	1 流地 域交	5 地 域		に取り組みの組みの	家族で参加できる季節のイベント	子ども虐待防止=オレンジリボン運動啓発 「オレンジリボンたすきリレー」を周知する。		
62	発達障害を理解する	H29	1 流地 域交	5 地 域		に取り組み り組み的	発達障害を正しく理解するための講座	発達障害について学び、その対応について考える。		
63	ハローウィンマント を作ろう	H31	1 流地 域 交	3 乳幼児		に取り組み 組み的	子育て支援	季節のイベントとして、ハロウィーンマントを作成後、デイサービス利用者と交流を行う。		
64	生活サポート事業	Н30	援体制整備 生活支	1 高齢者		に取り組先 の 組 み的	買い物困難者への買い物・移送支援	買い物に困難を抱える住民に対する車両を 使った支援を他の事業所とも連携して行い、 買い物に関する課題解決や住民の交流の場 ともなるようにする。		